



広島大学日本語研究会主催

公開研究発表講演会

「日本語史研究の新しい視座」

2022年1月23日(日) オンライン (zoom) 実施

10:00～10:40 石田芽衣

平安時代における役割語としての子どもの言葉—語彙に着目して—

10:40～11:20 玉津舟

慶長15年版「倭玉篇」に関する研究

11:20～12:00 黒木裕梨香

日本における法華経読誦音の歴史的研究—天台宗を中心に—

13:00～13:40 林楚宜

観智院本『類聚名義抄』の問題訓について

13:40～14:20 白井純・劉成好

『落葉集』和訓の出典について

13:20～15:00 佐々木勇

三巻本『色葉字類抄』前田家本における字音注加点法

15:20～17:00 招待講演：山田健三氏（信州大学教授）

「仮名」を見直す

一般の方々の参加を歓迎します（無料、途中入退室自由）

参加方法については、白井（広島大学）までお問い合わせください。

jshira@hiroshima-u.ac.jp